

## ふくし岩手ニュース



## 2 回の「教養講座」が好評を博しました

## 時には必要な硬めの話題「第 5 回教養講座」

4 月 12 日 (水) 午後 2 時から、喫茶・新湖月において、吉田矩彦先生を講師にお招きし、「子どもの貧困」についてお話いただきました。

2008 年から社会問題になり、17 才以下の子供の貧困率は 6 人に 1 人の割合となり、就学援助を受けている小・中学生も増加しているという。

経済格差が学力格差になるとも言われ、貧困が及ぼす社会的な損失や日本の国力への影響も懸念されることから、広がりつつある教育格差や貧困対策について、国として一層の拡充が求められると話されました。

意見交換会では、教育制度の見直しや抜本改革の必要性などの意見も出され、参加者一同は、現下の社会情勢について、「認識を改めることができた」、「勉強になる内容だった」との声が聞かれました。



吉田矩彦先生 (右奥)

## 楽しかった「第 6 回教養講座」に満足の笑顔

6 月 14 日 (水) 午後 2 時、教養講座が開催され、講師は、藤沢昭子先生による「映画人・黒澤明と高峰秀子について」でありました。盛岡・滝沢を舞台に製作された映画「馬」にまつわる逸話や撮影の様子を知る人たちとの交流を紹介しながらお話をされ、時間を追うごとに先生の軽妙なしゃべりと漫談調の話術に、参加者は笑いの渦に巻き込まれたようになり、今までで一番楽しい講演だったという声が多く聞かれました。

講義の後は、コーヒータイトムとなりました。参加者の中には、黒澤・高峰の往時の様子や、撮影当時の牧場と馬に関わる写真アルバム等の「お宝写真」を閲覧させていただくなど、参加者は大いに満足した様子でした。



藤沢昭子先生 (中央)

千葉謙一代表 (手前)

## ふくし岩手共催「50 回記念盛岡うたごえ喫茶」が開催されました！

6 月 11 日 (日) 午後 2 時から、ケアガーデン高松公園内において第 50 回記念として開催されました。

明るく・楽しく・元気よくを合言葉に始まった「うたごえ喫茶」は、大震災による被災者を勇気づけよう、地域の高齢者や障害者を元気づけようとしてスタートしました。5 年前から続いているこの催しも、今では愛好者の間で定着し、この日も参加者約 40 名が季節の歌・叙情歌・ナツメロなどを合唱し、青春を取り戻したような大きな声が響いていました。楽団員 4 名の方々には花巻などから遠征して来られていて、呼吸もぴったり合うなど最初からお世話になり、とても素敵なメンバーです。今では、お互いの顔を見て健康確認の場にもなっています。

## うたごえ喫茶のご案内

昔なつかしい、うたごえの集い

期日 毎月第 2 日曜日 14 時～16 時

場所 ケアガーデン高松公園内 (旧競馬場)

会費 千円 (飲物、菓子付) → P 有

童謡唱歌・叙情歌、日本の名歌、

世界の名歌、昭和の青春歌謡、フォーク

ナツメロ・流行歌・歌謡曲・演歌等

主催 うたごえ喫茶実行委員会

共催 ふくし岩手・ハートピュア盛岡

問合せ先 千葉健一 ☎019-662-6672

皆様、お元気ででしょうか。  
暑さ真つ盛りですが、第 2 日曜日に歌声を聞店します。

## 編集後記

教養講座がこの 1 年間に 6 回開催され、多彩な講師陣のお陰もあり好評です。これからも続けたいと思います。どうぞ皆様のご参加をお願いします。うたごえ喫茶で大きな声を出すと元気になること請け合いです。上手下手は関係なく参加すると明るく楽しくなるから不思議です。温かいおもてなしの心遣いが満ちているからだだと思います。昨年の熊本地震災害に続く九州北部豪雨大災害に胸が痛みます。今やどこで大きな災害が起きてもおかしくないという言葉が当たり前のご時世になりました。いつ自分が被災者になるかわかりません。避難訓練に参加しましょう。(事務局)